

7.令和6年度 月別安全目標

4月	思いやり運転の徹底 <ul style="list-style-type: none">・子ども・高齢者・障がい者等の交通弱者保護・交差点付近・横断歩道での歩行者・自転車の確認徹底
5月	かもしれない運転の徹底 <ul style="list-style-type: none">・危険を予測して、減速、徐行、一旦停止・事故防止ができてこそプロのドライバー
6月	車両構造上の特性を把握 <ul style="list-style-type: none">・視界に隠れた危険を予測し、オーバーハングや内輪差を考慮した運転・慎重に後退し、安全が確保できなければ降車しての目視確認
7月	乗客の車内の安全確保・車内事故防止の徹底 <ul style="list-style-type: none">・シートベルトの装着を徹底し、アナウンス等の活用で車内事故防止・なめらかな発進、ブレーキ、ハンドル操作を心がけ、特に高齢者への配慮を徹底
8月	健康管理の重要性 <ul style="list-style-type: none">・健全な生活習慣と健康管理・十分な睡眠と過労防止
9月	運行路線、経路の安全確認 <ul style="list-style-type: none">・運行経路の確認を徹底し、慣れた経路でも慎重な運転・同じ道路でも時間帯による危険状況の変化に留意
10月	乗車時の安全確保 <ul style="list-style-type: none">・止まって開扉、閉扉して発進・車内ミラーでの再確認の徹底
11月	道路・交通状況に応じた運転 <ul style="list-style-type: none">・慣れた道でも危険箇所を再確認・早めのライト点灯
12月	イライラ運転の防止 <ul style="list-style-type: none">・一般ドライバーの手本となり、特に、進路変更はしっかり周囲を確認・回復運転は事故の元
1月	冬季に於ける安全運転の心構え <ul style="list-style-type: none">・冬用タイヤの装着とタイヤチェーンを携行し、道路状況に応じた走行・運転技量を過信しないのがプロ運転者
2月	危険予測の防衛運転の励行 <ul style="list-style-type: none">・いつも冷静にゆとりを持って思いやり運転・予測の連続が防衛運転
3月	気の緩み事故防止の徹底 <ul style="list-style-type: none">・油断大敵、気持ちにメリハリを・車庫内、直線道路は事故多発、特に注意して事故防止